

市が脱炭素先行地域に認定されました

NEWS

第2回脱炭素先行地域認定証授与式



認定書を受領する遠藤市長

12月20日、都内催事場で第2回脱炭素先行地域認定証授与式が開催されました。式では遠藤市長が共同提案者である久慈地域エネルギー株式会社の城内治取締役、株式会社岩手銀行の佐々木武志久慈中央支店長と共に登壇。西村明宏環境大臣から認定証を授与され、遠藤市長は「今回提案した計画は、再生可能エネルギーを軸に地域振興を図るもの。本市では地域に利益をもたらす再生可能エネルギー事業の導入を推進しており、共同提案者と緊密に連携して取組みを進めたい」と意気込みを述べました。

脱炭素先行地域は2050年カーボンニュートラルに向けた先行事例として、2030年までに民生部門の



(左から)西川環境大臣、城内取締役、遠藤市長、佐々木久慈中央支店長、山田環境副大臣

電力消費に伴う二酸化炭素排出実質ゼロ等を達成する地域を設けるもの。国では令和3年10月に閣議決定された「地球温暖化対策計画」において、脱炭素先行地域を全国で100以上選定する方針を示しており、選定されると交付金の交付を受け、事業を進めることが可能となります。

市の提案内容は、山形町を対象地域とし、木質バイオマス燃料を使用する熱電併給システムの福祉施設への導入、太陽光発電設置またはPPA事業への補助などを進める計画で、雇用確保や林業振興につながることを期待されます。

対象となる地区においては今後、説明会などを実施していく予定です。

不動産公売会のお知らせ

INFO

問収納課 ☎52-2368

差押不動産の公売会を実施します。入札に参加する人は(代理人含む)住所・氏名・生年月日が確認できる身分証、印鑑、公売保証金が必須です。物件の資料閲覧や入札について、詳しくはHPを確認するか、問い合わせください。

▼日時：2月3日(金)10時30分～(9時30分受付開始)

▼会場：市役所車庫棟会議室

▼落札代金の納付期限：2月24日(金)13時

▼HP：https://www.city.kuji-ivatae.jp/shisei/ryusatsu/kobo/fudousankoubai.html

【入札会に参加する場合】
 収納課窓口かホームページで「公売の注意事項」を事前に必ず確認ください



【注意事項】

- 1 市は契約不適合責任や引き渡しの義務を負いません
- 2 公売は予告なく中止する場合があります
- 3 公売会場における新型コロナウイルス感染症予防対策

① 37.5℃以上の発熱のある人、体調のすぐれない人は、来場をお控えください

② 来場時の検温、マスク着用や咳エチケットに協力をお願いします

③ 会場入室時の手指消毒に協力をお願いします

※当日参加予定の人は事前に連絡をお願いします

■公売物件一覧

番号	名称	登記地目	地積(m) 床面積	見積価額(円)	公売保証金(円)
4-1	宇部町第20地割111番3	宅地	273.91	250,000	30,000
	宇部町第20地割111番5(持ち分 3分の1)	公衆用道路	107.00		
	宇部町第20地割111番地3	住宅及び附属建物(物置)	174.96 附属:9.72		
4-2	小久慈町第32地割19番4	雑種地	197.00	640,000	70,000
	小久慈町第32地割19番地4	住宅及び附属建物(物置)	117.41 附属:未登記		
4-3	夏井町鳥谷第5地割33番地2	山林	82,334.00	1,600,000	200,000
	夏井町鳥谷第5地割33番地3	山林	36,698.00		
	夏井町鳥谷第5地割33番地10	山林	1,032.00		
	夏井町鳥谷第5地割33番地11	山林	40.00		
	夏井町鳥谷第5地割33番地12	山林	188.00		
	夏井町鳥谷第5地割33番地21	山林	121.00		

子ども第三の居場所運営事業者の募集

INFO

問子育て世代包括支援センター ☎66-8282

子どもが安心して過ごせる環境づくりをする「子ども第三の居場所」開設事業者の募集を行います。詳しくはHPを確認ください。

■事業の要件

▼実施頻度：週5日以上開所

▼対象：次の①～④などの課題を抱える小学生以上の子ども

- 1 経済状況や家庭環境に課題を抱える子ども
- 2 発達に特性がある子ども
- 3 学校になじめない子ども
- 4 学習上のつまづきや困難



を抱える子ども

■説明会を行います

本事業の事業者を募集するため、説明会を開催します。

▼日時：1月11日(水)13時30分

▼会場：元気の泉

▼対象：株式会社および営利型の法人以外の団体

▼事業スケジュール：

- 1 開設事業 令和5年度中
- 2 運営事業 令和6年度

▼補助上限額：

- 1 開設費 5000万円
- 2 運営費 月額120万円(見込み)

久慈の魅力をZoomで発信

NEWS

東北暮らし発見塾(久慈校)

12月8日、東北暮らし発見塾久慈校がオンライン形式で行われ15人が参加しました。久慈への移住に興味を持っている人に、久慈の魅力や取り組み紹介などを発信。移住コーディネーターの藤織ジュンさんが久慈の魅力や移住支援活動を紹介。NANAARUNICOFFEEの嵯峨恒宏さんや地域おこし協力隊の西村一章さん、小野沢りんさんが参加者とセッションを行い、移住のきっかけや現在の活動などを紹介。参加者



じえのポーズで記念撮影

からは久慈を訪れてみたいとの声が多く寄せられました。

火の粉が天高く舞い、大迫力の火祭り

二戸★トピックス

似鳥八幡神社の例大祭「サイトギ」

国の選択無形文化財にも指定されているお祭り「サイトギ」を3年ぶりに開催します。

二戸の冬の風物詩でもあるこの祭典ではオコモリ、水ごり、裸参り、火祭りが順に行われ、オコモリの崩れ具合と火の粉の舞う方向でその年の作柄を占います。会場周辺は駐車場が少ないため、車でお越しの際はお早めに来場ください

▶日時…1月27日(金)19時～21時
 ▶会場…似鳥八幡宮(二戸市似鳥字林ノ下37番)
 問二戸市観光協会 ☎0195-23-3641

ごみの分別ワンポイント!

小型充電式電池を処分する場合は

小型充電式電池や小型充電式電池が取り出せない家電は火災の原因となるため、ごみ集積場には出せません。下記を参考に適切に処理しましょう。

▶処理方法

- 1 粗大ごみ処理場へ直接搬入
- 2 小型家電ボックスへ投入

※小型充電電池本体を搬入・投入する場合は、金属端子部にテープを貼り絶縁処理をしましょう。

※小型家電ボックスは市役所正面玄関、分庁舎、各市民センター(中央市民センターを除く)に設置しています。

問生活環境課 ☎54-8003



小型家電ボックスに投入できる家電の一例